

釧路市避難所マニュアル

(様式集)



目次

1 チェックシート

- (1) 様式1 チェックシート 1 (被災状況の確認、避難所となる施設の決定) . . . 1
- (2) 様式2 チェックシート 2 (避難所の設備等について確認) . . . 3
- (3) 様式3 チェックシート 3 (受入れスペースの確保) . . . 4
- (4) 様式4 チェックシート 4 (要配慮者等への支援) . . . 6
- (5) 様式5 チェックシート 5 (避難所掲示板、状況報告) . . . 8
- (6) 様式6 チェックシート 6 (電源確認・携帯電話等の充電対応) . . . 11
- (7) 様式7 チェックシート 7 (トイレの確認) . . . 13
- (8) 様式8 チェックシート 8 (周辺の被災者の状況確認、避難者名簿等の作成) . . . 16
- (9) 様式9 チェックシート 9 (情報提供、報道対応) . . . 17
- (10) 様式10 チェックシート 10 (備蓄物資等の確認や調達) . . . 19
- (11) 様式11 チェックシート 11 (衛生管理) . . . 20
- (10) 様式12 チェックシート 12 (避難生活のルール) . . . 21

2 名簿等の必要書類

- (1) 様式13 携帯電話等充電者記録簿 . . . 22
- (2) 様式14 個人防護具の着脱方法 . . . 24
- (3) 様式15 避難者名簿 . . . 25
- (4) 様式16 避難者体調チェック表 . . . 29
- (5) 様式17 避難所状況報告書 . . . 30
- (6) 様式18 避難者台帳 . . . 31
- (7) 様式19 取材対応報告書 . . . 32
- (8) 様式20 備蓄資機材調達表 . . . 34
- (9) 様式21 食糧・物資受払簿 . . . 35

3 掲示物

- (1) 様式22 掲示物A (避難所情報) . . . 36
- (2) 様式23 掲示物B (生活関連情報) . . . 37
- (3) 様式24 掲示物C (交通機関情報) . . . 38
- (4) 様式25 掲示物D (休校や休園、閉館情報) . . . 39
- (5) 様式26 掲示物E (病院・市の業務休止情報) . . . 40
- (6) 様式27 掲示物F (市内の営業中の店舗情報) . . . 41
- (7) 様式28 掲示物G (り災証明・仮設住宅・災害対策本部からのお知らせ) . . . 42
- (8) 様式29 掲示物H (携帯電話の充電) . . . 43
- (9) 様式30 掲示物I (充電のルール) . . . 45
- (10) 様式31 掲示物J (避難所で心がけてほしいこと) . . . 46
- (11) 様式32 掲示物K (手洗い・咳エチケット) . . . 48
- (12) 様式33 掲示物L (消毒液の作り方や使い方) . . . 50

(13) 様式34 掲示物M (ごみの捨て方)	・・・ 52
(14) 様式35 掲示物N (ソーシャルディスタンス)	・・・ 53
(13) 様式36 掲示物O (性暴力被害防止)	・・・ 54
(14) 様式37 掲示物P (性犯罪被害相談電話)	・・・ 55
(15) 様式38 掲示物Q (災害時のトイレの使い方)	・・・ 56
(16) 様式39 掲示物R (立入禁止)	・・・ 57

被災状況の確認、避難所となる施設の決定（チェックシート1）

担当者名： _____

施設名： _____

1 避難所となる施設や周辺の被災状況を確認

施設管理者と協力して目視による施設の安全確認を最優先に行うとともに、ライフラインや施設の設備、備品の使用可否、使用方法について確認を実施

(1) 避難所とする施設の外観や周辺環境の確認項目

- ① 基礎が壊れていない
 はい いいえ (備考： _____)
- ② 傾きがみられない
 はい いいえ (備考： _____)
- ③ 外壁の落下や大きな亀裂がない
 はい いいえ (備考： _____)
- ④ 骨組みの破損がない
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑤ 施設に隣接する建物等が傾き倒れ込む危険性がない
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑥ 施設に隣接する土地で地滑り、がけ崩れ、液状化、地盤沈下がない
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑦ 避難所となる施設の駐車場やグラウンド等に異常がない
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑧ 避難所となる施設と隣接する道路に異常がない
 はい いいえ (備考： _____)

施設が以下のような状況にあれば危険と判断します。



参照：災害に係る住家の被害認定基準運用指針（内閣府防災担当）

(2) 避難所となる設の内部の確認項目

① 床の大きな歪みなどがない

はい いいえ (備考:)

② 壁や柱に亀裂などがない

はい いいえ (備考:)

③ 天井の落下がない

はい いいえ (備考:)

④ 火災の危険がない

はい いいえ (備考:)

⑤ ガス臭(ガス漏れの可能性)がない

はい いいえ (備考:)

施設内部が以下のような状況にあれば危険と判断します。



参照：災害に係る住家の被害認定基準運用指針（内閣府防災担当）

対策本部等記入欄
確認項目の「いいえ」に1つでもチェックがあった場合は開設不可
<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

避難所の設備等について確認（チェックシート 2）

担当者名： _____

施設名： _____

1 避難所の設備等について確認

避難所として開設決定後、ライフラインや施設の設備、備品の使用可否、使用方法について確認を実施

(1) 避難所の設備等の確認項目

- ① 電気が使用可能
 はい いいえ (備考： _____)
- ② ガスが使用可能
 はい いいえ (備考： _____)
- ③ 上下水道が使用可能
 はい いいえ (備考： _____)
- ④ トイレが使用可能（様式 7 第 1 段階を確認）
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑤ 電話や F A X が使用可能
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑥ インターネットが使用可能
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑦ 暖房や冷房が使用可能
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑧ 燃料が入っている
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑨ 照明器具が使用可能
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑩ テレビがある
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑪ ラジオがある
 はい いいえ (備考： _____)
- ⑫ 窓ガラスの破損やひび割れ等がない
 はい いいえ (備考： _____)

※危険箇所には立ち入らないよう貼り紙等で周知する

※使用できない設備は、貼り紙等で周知する

※使用できない設備等を対策本部等に連絡し、対応の指示を受ける

受入れスペースの確保（チェックシート3）

担当者名： _____

施設名： _____

1 レイアウトやゾーニング

避難所の開設前にパーティションや段ボールベッド等の設置が出来るよう、居住スペースをはじめ、授乳室や健康管理室などとして使用するスペースを確保することが重要

※ゾーニングについては、3つの区画に分割する必要があり、一般区画、隔離区画、立入禁止区画を設けたうえで、必要となるスペースを確保

(1) 避難箇所として使用する居住スペースの確認

① 収容可能人数と面積の確認

(スペース基準＝概ね3.5㎡(2m×1.75m) 当たり1人)

(2) 一般区画で確保するスペース

- ① 現地運営本部 : 使用場所 _____
- ② 居住スペース : 使用場所 _____
- ③ 一時滞在スペース : 使用場所 _____
- ④ 女性や母子専用スペース : 使用場所 _____
- ③ 要配慮者等のスペース : 使用場所 _____
- ④ 授乳室 : 使用場所 _____
- ⑤ 更衣室 : 使用場所 _____
- ⑥ ペット滞在スペース : 使用場所 _____
- ⑦ 支援物資の受入スペース : 使用場所 _____
- ⑧ 情報取得スペース : 使用場所 _____
- ⑨ 携帯電話等充電スペース : 使用場所 _____

(3) 隔離区画で確保するスペース

- ① 健康管理室 : 使用場所 _____
- ② 患者室 : 使用場所 _____
- ③ 要配慮者等のスペース : 使用場所 _____
- ④ 授乳室 : 使用場所 _____
- ⑤ 更衣室 : 使用場所 _____

(4) 一般区画、隔離区画ともに確保するスペース

- ① トイレ : 使用場所① _____
- : 使用場所② _____
- : 使用場所③ _____
- : 使用場所④ _____

: 使用場所⑤ _____
 : 使用場所⑥ _____

(5) 立入禁止区画とするスペース

- ① 立入禁止スペース : 禁止場所① _____
 : 禁止場所② _____
 : 禁止場所③ _____
 : 禁止場所④ _____
 : 禁止場所⑤ _____
 : 禁止場所⑥ _____

(6) 屋外に確保するスペース

- ① 車中泊スペース : 使用場所 _____
 ② ゴミ集積場 : 使用場所 _____

(7) 受入れ後に確保するスペース

- ① 採暖室 : 使用場所 _____
 ② コミュニティスペース : 使用場所 _____
 ③ 相談室 : 使用場所 _____
 ④ 静養室 : 使用場所 _____
 ⑤ インターネットスペース : 使用場所 _____
 ⑥ 入浴設備 : 使用場所 _____
 ⑦ 洗濯スペース : 使用場所 _____
 ⑧ 育児室（託児室） : 使用場所 _____

(8) 福祉避難所

- ① 受入れスペース : 使用場所 _____

名称	所在地	電話番号	専用場所	収容人員
中部地区コミュニティセンター	愛国191-5511	39-5070	和室	10人
東部地区コミュニティセンター	益浦1-20	91-0504	和室	10人
鳥取コミュニティセンター	鳥取北8-3-10	53-3199	和室	10人
生涯学習センター	幣舞町4-28	41-8181	和室	10人
児童発達支援センター	住吉2-12-37	44-3551	会議室	10人
阿寒町公民館	阿寒町中央2-4-1	66-2222	和室	10人
阿寒湖まりむ館	阿寒湖温泉2-6-20	67-2505	和室	10人
音別町福祉保健センター	音別町中園2-119-1	01547-9-5151	和室	10人
おんべつ学園	音別町川東1-200-1	01547-6-2811	集会室の一部	10人

要配慮者等への支援（チェックシート4）

担当者名： _____

施設名： _____

1 要配慮者等への支援体制の整備

高齢者をはじめ、障がい者、妊産婦、乳幼児、病弱者、外国人、女性、子ども、性的マイノリティなどの特に配慮を要する方は、多様なニーズがあるため、トイレや授乳室等への動線に配慮が必要

(1) 支援体制が整うまでの対応

- ① 受付時に要配慮者等のチェックを行い、その情報を避難誘導G等のほか、避難所を巡回することも保健班へ共有
- ② 家族や避難者同士が協力し、支援を行う
- ③ 支援班は支援が必要な要配慮者等を把握し、調整班へ情報共有を行い、調整班から対策本部等へ連絡し、要配慮者等に必要な支援者を確保
- ④ 支援者が居た場合でも、特に支援が必要な要配慮者等については、福祉避難所や福祉施設、病院への搬送を対策本部等へ要請
- ⑤ 要配慮者等で支援が必要な方には、本人の同意を得たうえで、防災ベスト（青色）の着用を促す

(2) 特に配慮すべき事項

- ① 障がい者や外国人等に対して、必要となる情報伝達手段が異なるため、貼り紙を掲示するなど適切な伝達手段を確保
- ② 本人の状態やニーズを的確に把握するとともに、介護・医療・医薬品・日常生活用具など避難所での生活に必要な物やサービスを確保
- ③ できる限り生活に支障のない場所（横になれる場所や福祉避難所等）に避難
- ④ 食糧や飲料水、生活必需品等については、他の避難者と公平かつ確実に支給するよう配慮
- ⑤ 必要に応じて、要配慮者等のための相談員を配置

(3) 福祉避難所の開設

- ① 避難所のうち、要配慮者等を受入れる専用スペースを確保してある施設を福祉避難所としており、必要に応じて福祉班が受入れスペースを開設
- ② 開設や運営方法は通常の避難所と変わらないが、要配慮者等の健康管理、生活支援、相談等を実施するため、保健師、介護支援者等、付随スタッフを可能な限り配置して、良好な避難環境を確保

③避難所における福祉避難所としての受入れスペースがある施設

名称	所在地	電話番号	専用場所	収容人員
中部地区コミュニティセンター	愛国191-5511	39-5070	和室	10人
東部地区コミュニティセンター	益浦1-20	91-0504	和室	10人
鳥取コミュニティセンター	鳥取北8-3-10	53-3199	和室	10人
生涯学習センター	幣舞町4-28	41-8181	和室	10人
児童発達支援センター	住吉2-12-37	44-3551	会議室	10人
阿寒町公民館	阿寒町中央2-4-1	66-2222	和室	10人
阿寒湖まりむ館	阿寒湖温泉2-6-20	67-2505	和室	10人
音別町福祉保健センター	音別町中園2-119-1	01547-9-5151	和室	10人
おんべつ学園	音別町川東1-200-1	01547-6-2811	集会室の一部	10人

- ④ 上記施設について、対策本部等や他の避難所から要配慮者等受入れ要請があった場合は、速やかに受入れスペースを開設して要配慮者等を受入れる
- ⑤ 要配慮者等の増加により、開設した福祉避難所での受入れが困難になった場合は、社会福祉施設等の協力を得て福祉避難所を確保するよう、福祉班に要請

避難所掲示板、状況報告（チェックシート 5）

担当者名： _____

施設名： _____

1 避難所掲示板

避難者が情報を取得するため、避難所周辺の生活や交通に関する情報や行政からの情報などの必要な情報を見やすい場所に掲示

(1) 避難所開設までに掲示

- ① 開設する避難所ごとに様式 22～28 の情報を避難誘導 G 等が入力し、避難所に掲示（様式 23～28 の情報は各避難所の共通情報）

※施設の図面があれば、図面を様式 22 の近くに貼付する

(2) 掲示物の記載及び更新

- ① 様式 23～28 については市ホームページ等に掲載されている情報を基に記入し、概ね 2 時間ごとに避難誘導 G 等が更新
- ② 記入時には日付・時間を記入（西暦/月/日 ○○：○○（24 時制））
- ③ 避難所に配置されている避難誘導 G 等の職員の入替時には、入れ替わる職員が市役所等で最新情報を入手し、掲示物 B～G に記載して避難所へ掲示
- ④ 掲示物 G については災害対策本部からの指示で掲示

(3) 災害情報等を取得するための各機関二次元コード

釧路市ホームページ（災害時に必要な情報）		
釧路空港運行状況（釧路空港HP）		
JR北海道運行状況（JR北海道HP）		
スターライト運行状況（北海道中央バスHP）		
ニュースター号運行状況（北海道バスHP）		
阿寒バス空港連絡バス・バス運行状況（阿寒バスHP）		
釧路バス運行状況（釧路バス）		
北海道地区 道路情報（一般道）		
日本道路交通情報センター道路情報（高速道路）		
外国人対応災害アプリ	Android	iPhone
・多言語音声翻訳アプリ「Voice Tra」		
・プッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」		

2 状況報告

避難誘導G等は、受入れが一定程度落ち着いた段階で、(1)の項目を様式17に記入し、対策本部等に報告

(1) 次の状況を1日1回(17時現在)に対策本部等に連絡

- ① 避難所開設の日時及び場所(初回の報告のみ)
- ② 避難者数、世帯数、傷病者及び要配慮者数とその状態
- ③ 食糧、生活必需品等の配給の要否及び必要見込数
- ④ 周囲の被害状況
- ⑤ その他必要な事項

(2) 情報の伝達等については、混乱のないように窓口を一本化

(3) 報告は、下記の順序により可能な方法により行う

- ① IP無線機
- ② 固定電話
- ③ その他(公衆電話、携帯電話、メール、FAX)

(4) 災害対策本部連絡先

- ① 電話 : 0154-31-4207
- ② FAX : 0154-23-5180
- ③ メール : bo-bousai@city.kushiro.lg.jp
- ④ IP無線 : ぼうさい1

電源確認、携帯電話等の充電対応（チェックシート6）

担当者名： _____

施設名： _____

1 電源の確認や携帯電話等の充電スペースの確保

(1) 電源の確認

- ① 避難所が平時と同様に電気の使用可能
□ 済（備考欄： _____）
- ② 通電されていない場合は、災害対策本部に対して発電機の設置要請（避難所によっては配電盤を設置し、給電車等から直接施設へ通電する場合有）
□ 済（備考欄： _____）
- ③ 配電盤設置の場合は、施設管理者とともに通電の確認
□ 済（備考欄： _____）

(2) 携帯電話等の充電スペースの確保

- ① 予め定めている携帯電話等の充電スペースを確保
□ 済（備考欄： _____）
- ② 充電場所を定めていない場合は、避難所内において適切な充電場所を確保
□ 済（備考欄： _____）
- ③ 充電可能なコンセント数（OAタップやコードリールの口数）を把握し、1度に何台充電対応が可能か確認
□ 済（備考欄： _____）

(3) 避難者受入れまでに掲示する掲示物

- ① 充電場所標識（様式 29）
□ 済（備考欄： _____）
- ② 充電のルール（様式 30）
□ 済（備考欄： _____）
- ③ 充電受付記録簿及び番号札（様式 13）
□ 済（備考欄： _____）

(4) 携帯電話等の充電の基本ルール

- ① 充電時間は、通常 7 時～20 時とする
- ② 充電者に対しては、携帯電話等充電者記録簿に記載後、番号札を配布して、原則 1 人当たり 1 台充電することとし、充電時間を 30 分とする
- ③ 充電中は、基本的には盗難防止のため、充電機器所有者は近くに待機し自己責任とする
- ④ 充電の対象機器は、防災情報の入手や親族とのやり取りなどを目的とした携帯電話等（iPad、ノートPC等）の充電を優先的に行う

※充電待機者の状況によるが、混み合っていない場合は、携帯電話等以外の電子機器（懐中電灯、髭剃り機、電気ポット等）の充電を認める

- ⑤ 充電中の携帯電話については、機内モード又は電源を切る事を徹底することとし、原則通話・メール・SNS・ゲーム等を禁止する
- ⑥ その他取り決めについては、充電のルール（様式 30）を参照する

※その他関係機関等が災害に伴い充電対応を実施する場合については、市の充電対応に準じて実施するように協力要請を行う

トイレの確認（チェックシート 7）

担当者名： _____

施設名： _____

1 トイレの段階別の確認及び対応項目

災害時のトイレの確保や管理にあたっては、トイレの設置場所や防犯対策等について、障がい者や女性の意見を積極的に取り入れるとともに、障がい者用のトイレを一般用とは別に確保するよう努め、避難者全員が使用しやすいトイレを目指す

※この確認項目は、NPO法人日本トイレ研究所の災害用トイレガイドや内閣府の避難所におけるトイレの確保・管理ガイドラインを参考に作成しています。可能な限り項目の達成ができるよう心掛けてトイレの確保に取り組む

(1) 第1段階（到着後すぐに確認する項目）

① 避難者全体が対象

- ・破損している等で使用できないトイレに「使用禁止」の貼り紙を貼る
□ 済（備考欄： _____）
- ・使用可能なトイレに携帯トイレ袋を設置する（様式 38 を掲示）
□ 済（備考欄： _____）
- ・トイレ空間の安全を確認する（15 ページ ※2 参照）
□ 済（備考欄： _____）
- ・使用済の携帯トイレ袋を捨てる箱を設置する
□ 済（備考欄： _____）
- ・アルコール手指消毒液を設置する
□ 済（備考欄： _____）
- ・災害時のトイレの使い方等を書き、掲示する
□ 済（備考欄： _____）
- ・給水、排水設備、下水道・浄化槽設備、電気設備の確認をする
□ 済（備考欄： _____）
- ・簡易トイレは人目につきやすい場所に配置する
□ 済（備考欄： _____）
- ・照明は室内と室外の両方に設置する
□ 済（備考欄： _____）
- ・トイレットペーパー、サニタリーボックス等を設置する
□ 済（備考欄： _____）
- ・トイレは施錠できるようにする
□ 済（備考欄： _____）
- ・トイレまでの動線は男女ごとに分ける
□ 済（備考欄： _____）

② 要配慮者が対象

- ・ 要配慮者が使用する場合は建物内のトイレを優先させる
□ 済（備考欄：)
- ・ 介助は異性が行うことも想定する
□ 済（備考欄：)
- ・ 既設トイレが和式の場合、簡易トイレ等を用いて洋式化する
□ 済（備考欄：)
- ・ トイレ数を増やすため、カーテン等で仕切りをしてトイレ用のスペースを確保する
□ 済（備考欄：)
- ・ 要配慮者用のトイレは避難所に近い場所に設置する
□ 済（備考欄：)
- ・ 要配慮者用のトイレは、介助者も一緒に入れる広さを確保する
□ 済（備考欄：)

(2) 第2段階（避難所開設後、状況に応じて）

① 避難者全体が対象

- ・ 概ね20人に1基以上の割合でトイレを確保する
□ 済（備考欄：)
- ・ 既設トイレ以外の簡易トイレの数が増える場合、男女別を基本とし、女性用トイレの数を多くする（理想の比率 女：男＝3：1）
□ 済（備考欄：)
- ・ 災害時のトイレの使用方法および使用済の携帯トイレ等の一時保管場所・収集積所への運搬方法を周知する
□ 済（備考欄：)
- ・ トイレの管理（相談対応等）は男女共同で行う
□ 済（備考欄：)
- ・ トイレに行くことを促すための声かけを行う
□ 済（備考欄：)
- ・ トイレは寒くない（暑くない）ようにする
□ 済（備考欄：)

② 要配慮者が対象

- ・ 洋式便座の段差が高い場合には足踏み台を用意する
□ 済（備考欄：)
- ・ 要配慮者や介助者も含め被災者に意見を求め、安全性や快適性を高めることに努める
□ 済（備考欄：)
- ・ 必要な備品（トイレットペーパー、生理用品、サニタリーボックス、ハンドソープ、アルコール手指消毒液、清掃道具等）が不足していないか確認する
□ 済（備考欄：)
- ・ 車いすの移動の際など、介助者以外の避難者にも手助けしてもらえるよう援助の周知を行う
□ 済（備考欄：)
- ・ トイレの混雑状況を把握し、必要に応じて簡易トイレを増設する
□ 済（備考欄：)

③ 女性や子どもが対象

- ・トイレに1人で行かないように周知する

□済（備考欄： _____)

- ・防犯ブザー等の設置または配布

□済（備考欄： _____)

(3) 第3段階（避難所長期化の場合の心得）

① 避難者全体が対象

- ・トイレ掃除は定期的に男女問わず皆で実施し、その際は使い捨て手袋や作業着を着用する

□済（備考欄： _____)

- ・防虫、除虫剤を設置する

□済（備考欄： _____)

- ・トイレ使用後の手洗い・手指消毒を周知する

□済（備考欄： _____)

② 女性や子どもが対象

- ・トイレ周辺に不審者がいたら管理者に伝える

□済（備考欄： _____)

※2 安全確認の点検箇所と内容



安全確認の内容	○/×
① 天井材の破損（天井仕上げボードの剥落、ひび割れ、落下等）	
② 照明器具の変形等の異常	
③ 窓ガラス及び周辺の割れやガタつき	
④ 壁面（モルタルやタイル等）の剥落、欠損、ひび割れ、浮き等	
⑤ パーティションの変形やガタつき	
⑥ 給排水管やタンク、便器・便座等に破損等の異常	
⑦ トイレ間仕切り、パイプスペースに欠損、ひび割れ等	
⑧ その他	

2 トイレに関する各種対応

(1) 携帯トイレ袋や組み立て式トイレ等の備蓄

- ① 成人の1日の平均排泄回数は1人あたり5回。携帯トイレ袋は基本的に避難所の備蓄の中にあるが、数に限りがあるため災害対策本部へ避難者数を伝え、追加のトイレ袋を要請する

- ② 避難者数20人あたり1基を基準（スフィア基準）としているため、既設のトイレの活用を前提に、数が足りない場合は災害対策本部へ必要数を要請する

- ③ 過去の災害では、トイレ清掃をすべて女性が担うことや生理用品の配布を男性が行い、生理用品の数の制限や受け取りづらいなど、女性への配慮に欠けていた事例が多く報告されているため、避難所生活の環境向上に向けて、話し合いを行いながら運営を進める

周辺の被災者の状況確認、避難者名簿等の作成（チェックシート 8）

担当者名： _____

施設名： _____

1 避難所周辺の住民等の状況確認

自宅等が被災しなかった住民は、避難所に避難せず在宅避難を続ける場合があり、在宅避難者の把握は大変難しいため、物資等の調達で避難所に訪れたときに必ず受付を行い、避難者名簿（家族等 1 枚）へ必要事項を記入させ、所在や人数のほか食料や物資の必要数、ニーズについて把握

(1) 確認事項

- ① 避難所に誘導すべき被災者の有無を確認
□ 済（備考欄： _____）
- ② 在宅避難者を把握
□ 済（備考欄： _____）
- ③ 特に保護が必要な高齢者、障がい者等の要配慮者を確認
□ 済（備考欄： _____）
- ④ 対策本部等と連絡をとり、地域の被災情報を収集
□ 済（備考欄： _____）

2 避難者名簿及び台帳の作成

避難者が避難所に到着した際に避難者名簿に記入の依頼を行い、避難者台帳を作成し、管理班が名簿及び台帳を管理する

(1) 注意事項

- ① 名簿記入用の用紙を使い、個人名を世帯単位で記入
- ② 記入事項は、住所、氏名、年齢、けが・障害の有無、要配慮者の有無、家屋の破損状況、家族の安否等
- ③ 名簿については、対外的な公表の可否を必ず確認
- ④ 避難誘導 G 等は記入された避難者名簿を基に避難者台帳に記載
- ⑤ 避難者名簿・台帳については個人情報となることから、保管や取扱いには十分留意（管理班が管理する。）
- ⑥ 避難者が退所する場合は、避難者名簿の退所時記入欄に必要事項を記載させたくえで、避難者台帳に反映

情報提供、報道対応（チェックシート 9）

担当者名： _____

施設名： _____

1 情報提供

財政班の副班長（市民税課長等）は災害対策本部会議に参加し、災害対策本部会議で得た情報を開設中の避難所の現地運営本部又は避難誘導 G 等に情報提供を行う

(1) 避難者が情報を取得するためのスペースを確保

- ① 避難者への伝達が必要な情報を発信するための掲示板を設置

□ 済（備考欄： _____）

(2) 避難者が必要とする情報（地域の被災情報や避難所情報等）を掲示板に掲示

- ① 避難所情報（様式 22）

□ 済（備考欄： _____）

- ② 生活関連情報（様式 23）

□ 済（備考欄： _____）

- ③ 交通機関情報（様式 24）

□ 済（備考欄： _____）

- ④ 休校や休園・閉館情報（様式 25）

□ 済（備考欄： _____）

- ⑤ 病院・市の業務休止情報（様式 26）

□ 済（備考欄： _____）

- ⑥ 市内の営業中の店舗情報（様式 27）

□ 済（備考欄： _____）

- ⑦ 被災証明・仮設住宅・災害対策本部からのお知らせ（様式 28）

□ 済（備考欄： _____）

(3) 状況に応じた情報伝達方法を整備

- ① 放送設備が使える場合は、新しい情報を放送で流す

□ 済（備考欄： _____）

- ② ラジオを活用し、常に情報を流す

□ 済（備考欄： _____）

- ③ 電気が使える場合は、施設のテレビを活用し設置に努める

□ 済（備考欄： _____）

2 報道対応

報道関係者の取材については、プライバシー確保の観点から、避難者の許可を得た場合に限り、取材や撮影等を許可し、現地対策本部のメンバーに対する取材や撮影等については、避難所の運営や管理に支障の出ない範囲で対応

(1) 報道対応に関する情報の整理や注意点

- ① 報道対応の窓口は、現地運営本部に一本化し、発表事項を整理
- ② 個人情報の取扱には、情報管理に配慮し、発表項目にも十分注意
- ③ 取材の申し入れがあった場合は、氏名・所属・取材目的・発表日時及び発表内容等を聞き取り、様式 19 に記載し、速やかに災害対策本部等へ報告
- ④ 報道関係者等における被災者の安否に関する問い合わせについては、避難者名簿で公開を可とした避難者のみ公開
- ⑤ 避難者への取材や避難所内の撮影については、避難者の許可を得た場合に限り、取材や撮影を許可（避難者のプライバシーに配慮するなど混乱防止に努める）
- ⑥ 報道関係者等が避難所に入所する際は、受付時と同様に手指消毒およびマスクを着用の上、検温・避難者体調チェック表の記入を依頼し、発熱や体調が悪い方は入室不可

備蓄物資等の確認や調達等（チェックシート 10）

担当者名： _____

施設名： _____

1 備蓄物資等の確認等

食料・物資班は避難所の備蓄品を確認するとともに、避難者が必要とする食料や水、生活必需品等のニーズを把握して必要な物資を様式 20 に記載し、調整班に報告し、管理を行う

(1) 把握及び調達に関する注意事項

- ① 避難者及び在宅避難者が必要とする食料や水、生活必需品等のニーズを把握
※避難者 1 人あたりの目安 [食糧： 1 日 3 食・飲料水： 1 日 3ℓ（生活用水 1.5ℓ、飲料水 1.5ℓ）・トイレ袋： 1 日 5 枚]
- ② 不足する物資等は、品目及び数量を集約し、備蓄資機材調達表に記載し対策本部等に調達の要請を行う

(2) 保管に関する注意事項

- ① 受領した物資等の日時や品名、数量などを様式 21 に記録後、管理しやすいよう 1 か所に集約して保管
- ② 救援物資は、内容に応じて保管場所を設定
- ③ 各種の救援物資は、内容・量が分かるように整理
- ④ 賞味期限等の管理を行う（賞味期限の短いものからの配布）

(3) 配分に関する注意事項

- ① 配布場所や時間などについては、情報班に情報提供し、避難者へ事前周知
- ② 避難者が混乱しないように、整列を指示し、順序良く公平に配付
- ③ 要配慮者（乳幼児、高齢者、障がい者、傷病者、妊婦等）への確実な支給に配慮
- ④ 基本的にカロリーメイトから配布（アレルギー等がある人にはアルファ米を配布）
- ⑤ 女性の生理用品、下着等の配布は女性の担当者から配布するなどの配慮

衛生管理（チェックシート 11）

担当者名： _____

施設名： _____

1 保健衛生に関すること

(1) 基本的な衛生管理

- ① 避難者の手洗い・うがいを励行
- ② 避難所内の清掃は、避難者の当番制により実施（男女均等の人数になるよう当番を設定）
- ③ 食器はできるだけ使い捨てのものを利用

(2) トイレに関する衛生管理

- ① 消毒薬を用い、トイレ、し尿等の消毒を実施
- ② トイレ使用についての注意事項を、施設内トイレ及び仮設トイレそれぞれに貼り出し、避難者への周知徹底を図る

(3) ごみに関する衛生管理

- ① ごみの搬出に便利な位置に、集積場所を指定
- ② 生ごみ、可燃、不燃、資源等に分別して排出
- ③ ごみ置場の清掃当番を割り当てる（男女均等の人数になるよう当番を設定）
- ④ ごみの収集は、災害対策本部等に依頼
- ⑤ ごみの焼却は、原則として禁止
- ⑥ 感染症防止のため、マスクや手袋が捨てられるごみ箱は蓋つきを用意（蓋は段ボールでも可）

(4) その他の衛生管理

- ① トイレ、洗濯、清掃等の雑用水の確保に努める

避難生活のルール（チェックシート 12）

担当者名： _____

施設名： _____

1 避難所での生活に必要なルールを決める

現地運営本部は、施設管理者や避難者と協議のうえ、避難所での生活に必要なルールを定め、避難者全員に周知する

(1) 避難所生活全般に関するルール

- ① 起床・消灯時間を決める
- ② 居住スペースの清掃や換気を徹底する
- ③ 物資に関すること
 - ・ 物資の配付場所を決める
 - ・ 物資の配布方法（グループごとに時間を分けて配膳等）を決める
- ④ 感染症対策
 - ・ マスク着用を徹底する
 - ・ 手洗い及びアルコール消毒を徹底する
- ⑤ 立入禁止区画や隔離区画には入らない
- ⑥ 他の避難者の迷惑になるような行動を行わない
- ⑦ ローソク、炊事用等の火気の使用を制限する
- ⑧ 喫煙場所を指定し、指定場所以外での喫煙を禁止する
- ⑨ 入退所時の届出の徹底する
- ⑩ 携帯電話の使用方法や充電方法を決める

(2) トイレに関するルール

- ① 使用方法等を厳守する
- ② トイレ清掃の当番を決める（男女均等の人数になるよう当番を設定）

(3) ごみに関するルール

- ① 排出方法（分別等）を徹底する
- ② ゴミ出しの当番（男女均等の人数になるよう当番を設定）を決める
- ③ 感染症防止のため、マスクや手袋が捨てられるごみ箱は蓋つきを用意する（蓋は段ボールでも可）

(4) ペットに関するルール

- ① ペットは、飼育場所を指定し、指定箇所以外の立入を禁止する（ほじょ犬は除く。）
- ② 食事の提供や糞尿の処理は、飼い主の責任で対応する

携帯電話等充電者記録簿

No.

2000年 月 日

避難所名		責任者（又は担当者）	
充電開始時間		充電終了時間	

番号	番号札	開始時間	終了時間	備 考
1		:	:	
2		:	:	
3		:	:	
4		:	:	
5		:	:	
6		:	:	
7		:	:	
8		:	:	
9		:	:	
10		:	:	
11		:	:	
12		:	:	
15		:	:	
14		:	:	
15		:	:	
16		:	:	
17		:	:	
18		:	:	
19		:	:	
20		:	:	
21		:	:	
22		:	:	
23		:	:	
24		:	:	
25		:	:	

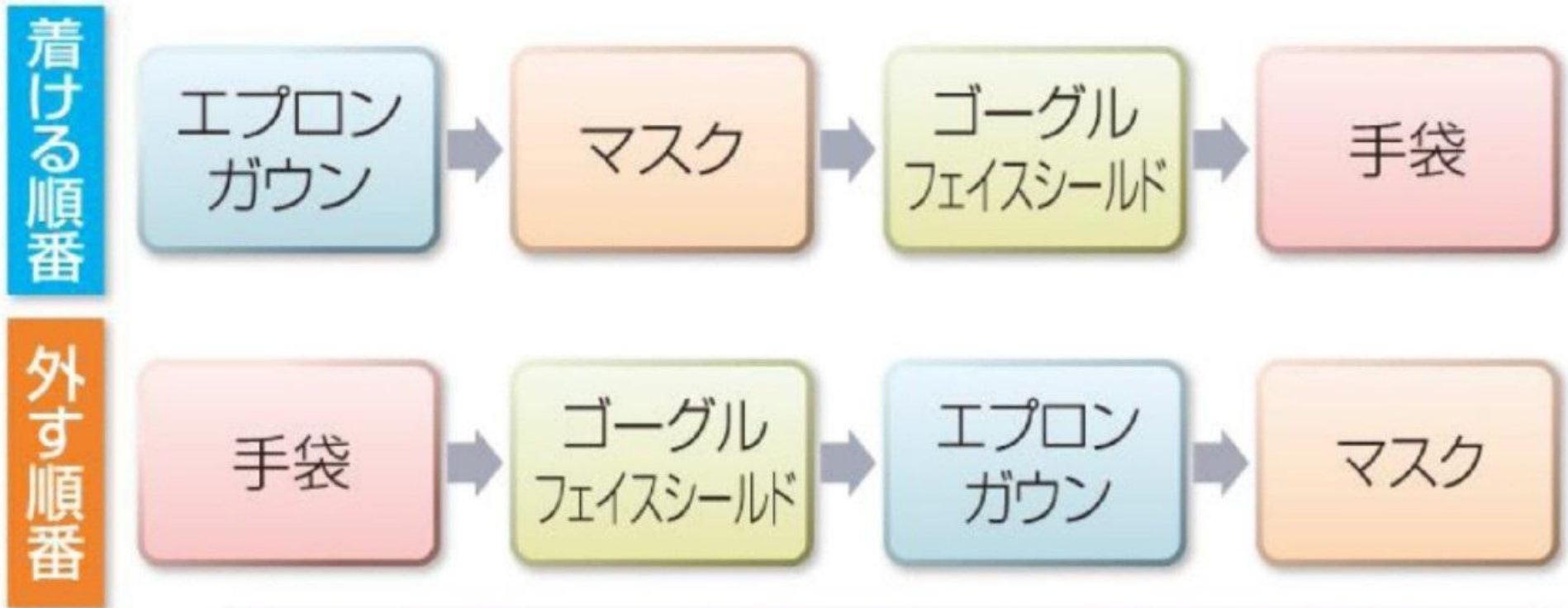
※携帯電話等の充電については原則 1 人あたり 1 台・30 分とする。

番 号 札

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	15	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35
36	37	38	39	40
41	42	43	44	45
46	47	48	49	50
51	52	53	54	55
56	57	58	59	60
61	62	63	64	65
66	67	68	69	70
71	72	73	74	75
76	77	78	79	80
81	82	83	84	85
86	87	88	89	90
91	92	93	94	95
96	97	98	99	100

個人防護具の着脱方法

着脱順序



個人防護具の装着前、外した後に手指衛生を実施する
(手指が汚染した場合は、いつでも必要に応じて手指衛生を実施する)

避難者名簿

受付 No.	スペース No.
--------	----------

入所日：20 年 月 日

せたいぬしめい 世帯主氏名		フリガナ		じゅうしょ 住所	〒
しよぞくちやうないかい 所属町内会		在宅避難 <input type="checkbox"/> ※該当の場合は <input checked="" type="checkbox"/>		てんわ 電話	
家 族 欄	しめい ひなん ひと 氏名（避難した人のみ） ※在宅避難者は在宅者氏名	せいねんがっぴ 生年月日 ねんれい 年齢	せいべつ 性別 にんい (任意)	しゃちゆうはくきぼう 車中泊希望 <input type="checkbox"/> ※該当の場合は <input checked="" type="checkbox"/>	しゃしゆ 車種 ナンバー
				かおく ひがいじょうきやう 家屋の被害状況 ※わかるものに チェック <input checked="" type="checkbox"/>	ぜんかい はんかい いちぶそんかい <input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 しんすい だんすい ていでん <input type="checkbox"/> 浸水 <input type="checkbox"/> 断水 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> ガス停止 <input type="checkbox"/> その他 ()
				しんぞく れんらくさき 親族などの連絡先 きんきゆうれんらくさき (緊急連絡先)	フリガナ しめい 氏名: じゅうしょ 住所: てんわ 電話:
				どうこう ペットの同行	
				ひなんこうどうようしえんしや 避難行動要支援者がいる	
	とくべつ はいりよ ひつよう かた 特別な配慮が必要な方がいる				
	とっきじこう 特記事項				
	しかく とくぎ きやうりよく 資格・特技 ※協力いただけることがあれば、氏名と内容を記入してください。				
	しめい ないよう 氏名 内容				
	じよせい ほ しせんよう きぼう 女性や母子専用スペースを希望しますか？				<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
がいぶ あんび といあ しめいなど かいどう 外部から安否の問い合わせがあったときに、氏名等を回答してもよいですか？				<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ	
しめいなど ゆうびんきょく かいじ 氏名等を郵便局へ開示してもよいですか？			<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ		ゆうびんぶつ はいたつきき 郵便物の配達先 ひなんじよ じたく <input type="checkbox"/> 避難所・ <input type="checkbox"/> 自宅

※今後、記載内容に変更があった場合は、速やかにお申し出ください。

裏面あり

がいほくきさいらん
外泊記載欄

だいひょうしゃしめい 代表者氏名	がいほくきかん 外泊期間	いっしょがいほく 一緒に外泊 する方の氏名	れんらくさき 連絡先	きしまかくにん 帰所確認
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>

※外泊する際、外泊から戻った際は、受付にお申し出ください。

※受付担当者は、外泊から戻ってきたことを確認した場合は「帰所確認」に☑を入れてください。

たいしょじきにゆう
退所時記入

たいしょねんがっぴ 退所年月日	20 年 月 日	たいしょさき 退所先	<input type="checkbox"/> 自宅 ・ <input type="checkbox"/> 転出
てんしゅつさき 転出先	〒		てんわ 電話：
びこう 備考			

避難誘導G等記載欄（チェック表）

<input type="checkbox"/> 受付番号の記入	<input type="checkbox"/> スペース番号の記入（車中泊希望は駐車場番号の聞き取りにより記載）		
<input type="checkbox"/> 記載漏れの確認	<input type="checkbox"/> 避難者台帳（様式18）の記入	<input type="checkbox"/> 避難者台帳No.	
避難者台帳記入者	（入所時）		（退所時）
退所時 対応したのから☑	<input type="checkbox"/> 避難者名簿への記載（避難者に記載を促す） <input type="checkbox"/> 避難者台帳（様式18）の記入（郵便物の配送が避難所となっていた場合は、本人に確認に うえ、注意事項に「郵送：自宅」と記入）		
備考			

※避難者名簿に記載された内容は、個人情報となることから、保管や取扱には十分留意する必要があります。



避難者名簿

受付 No.	スペース No.
--------	----------

入所日：20 年 月 日

世帯主氏名 せたいぬしめい	フリガナ クシロ タロウ	住所 じゅうしょ	〒085-0018 釧路市黒金町7-5		
所属町内会 しょうぞくちやうないかい	大黒町内会	在宅避難 ざいたいなん	電話 でんわ		
		<input type="checkbox"/>	080-1234-5678		
		※該当の場合は☑			
家族欄 かぞくらん	氏名 (避難した人のみ) しめい ひなん ひと ※在宅避難者は在宅者氏名	生年月日 せいねんがっぴ	性別 せいべつ	車中泊希望 しゃちゅうはくきぼう	車種 しゃしゆ
	クシロ タロウ	S55.0.0	男	<input checked="" type="checkbox"/>	スズキワゴン R
	釧路 太郎	44		※該当の場合は☑	ナンバー 釧路 580 い 0221
	ハナコ	S60.0.0	女	家屋の被害状況 かおく ひがいじやうきやう	☐全壊 ☐半壊 ☐一部損壊
	花子	39		※わかるものに チェック☑	☑浸水 ☐断水 ☑停電
	セツコ	S24.0.0	女	親族などの連絡先 しんぞく れんらくさき	☐ガス停止 ☐その他 ()
	節子	76		きんきゆうれんらくさき (緊急連絡先)	フリガナ アカン ディスケ 氏名: 阿寒 大輔 住所: 釧路市阿寒町・・・ 電話: 090-1234-5678
	イチロウ	H26.0.0	男	ペットの同行 どうこう	柴犬 (2歳) オス 白毛 (ゲージ入) 登録番号 (000000)
	ジロウ	H30.0.0	男	避難行動要支援者がいる ひなんこうどうようしえんしや	節子
	サチコ	R6.0.0	女		
幸子	0				
特別な配慮が必要な方がいる とくべつ はいりよ ひつよう かた					
<ul style="list-style-type: none"> 花子：妊婦 (10か月) 節子：聴覚障害、要介護3 一郎：負傷 単独歩行困難 幸子：乳幼児 					
特記事項 とっきじこう					
資格・特技 しかく とくぎ					
※協力いただけることがあれば、氏名と内容を記入してください。 きょうりょく					
氏名 太郎 しめい ないよう					
内容 手話ができます。中国語が話せます。 ないよう					
女性や母子専用スペースを希望しますか? じよせい ほ しせんよう きぼう					<input checked="" type="checkbox"/> はい・☐いいえ
外部から安否の問い合わせがあったときに、氏名等を回答し がいふ あんぴ といあ しめいなど かいとう					<input checked="" type="checkbox"/> はい・☐いいえ
郵便物の転送のため開示					
氏名等を郵便局へ開示してもよいですか? しめいなど ゆうびんきょく かいじ				<input checked="" type="checkbox"/> はい・☐いいえ	郵便物の配達先 ゆうびんぶつ はいたつさき
				<input checked="" type="checkbox"/> 避難所・☐自宅	ひなんじよ したく

※今後、記載内容に変更があった場合は、速やかにお申し出ください。

裏面あり

がいほくきさいらん
外泊記載欄

だいひょうしゃしめい 代表者氏名	がいほくきかん 外泊期間	いっしょがいほく 一緒に外泊 する方の氏名	れんらくさき 連絡先	きしまかくにん 帰所確認
釧路 太郎	○月 ○日 ~ ○月 ○日	花子、一郎	090-1234-5678	<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>
	月 日 ~ 月 日			<input type="checkbox"/>

※外泊する際、外泊から戻った際は、受付にお申し出ください。

※受付担当者は、外泊から戻ってきたことを確認した場合は「帰所確認」に☑を入れてください。

たいしょじきにゅう
退所時記入

たいしょねんがっぴ 退所年月日	20○○年 ○月 ○日	たいしょさき 退所先	<input type="checkbox"/> 自宅 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 転出
てんしゅつさき 転出先	〒000-0000 帯広市○○○○		てんわ 電話：070-1234-5678
びこう 備考			

避難誘導G等記載欄（チェック表）

<input type="checkbox"/> 受付番号の記入	<input type="checkbox"/> スペース番号の記入（車中泊希望は駐車場番号の聞き取りにより記載）		
<input type="checkbox"/> 記載漏れの確認	<input type="checkbox"/> 避難者台帳（様式18）の記入	<input type="checkbox"/> 避難者台帳No.	
避難者台帳記入者	（入所時）		（退所時）
退所時 対応したのから☑	<input type="checkbox"/> 避難者名簿への記載（避難者に記載を促す） <input type="checkbox"/> 避難者台帳（様式18）の記入（郵便物の配送が避難所となっていた場合は、本人に確認に うえ、注意事項に「郵送：自宅」と記入）		
備考			

※避難者名簿に記載された内容は、個人情報となることから、保管や取扱には十分留意する必要があります。

避難者体調チェック表

★当日の体調を記入し、受付に渡してください。

ふりがな	記入日	/
氏名	体温	℃
	検温※	朝・昼・夕
		記入時（今現在）

※該当するところに〇をご記入ください

★体調について

・発熱はありますか	はい・いいえ
・息苦しさはありますか	はい・いいえ
・味や匂いがわからない	はい・いいえ
・咳やたんがある・ひどくなっている	はい・いいえ
・倦怠感がる、起きているのがつらい	はい・いいえ
・嘔吐や吐き気がある・続いている	はい・いいえ
・下痢が続いている（1日 回以上の下痢）	はい・いいえ
・その他の症状	
・アレルギーの有無	
避難所名	

避難所状況報告書

(第 報)

送信日時：20 年 月 日 () 時 分

避難所名		TEL:		
避難所住所		FAX:		
開設日時	20 年 月 日 時 分			
閉鎖日時	20 年 月 日 時 分			
送信者名		防災行政無線番号：ぼうさい		
災害 対策 本部 等	受信者名			
	受信日時 20 年 月 日 時 分			
	受信手段			
	受信先番号			
避 難 者		現在の状況 (A)	前回の状況 (B)	増減 (A-B)
	世帯	世帯	世帯	世帯
	人数	人	人	人
	うち要配慮者	人	人	人
	うち在住外国人	人	人	人
	うち旅行者	人 (うち外国人 人)	人 (うち外国人 人)	人 (うち外国人 人)
	体調不良者	人	人	人
	傷病者	人	人	人
周 辺 状 況	建物安全確認	未実施 ・ 安全 ・ 要注意 ・ 危険		
	人命救助	不要 ・ 必要 (約 人) ・ 不明		
	延焼	なし ・ 延焼中 (約 件) ・ 大火の危険		
	土砂崩れ	未発見 ・ あり ・ 警戒中		
	ライフライン	断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通		
	道路状況	通行可 ・ 渋滞 ・ 片側通行 ・ 通行不可		
	建物崩壊	ほとんどなし ・ あり (約 件) ・ 不明		
その他連絡事項 (具体的に箇条書き)				
参集した市の担当者				
参集した施設管理者				

※2回目以降の報告は、避難者数のみ更新し、1日1回(17時を目途に)対策本部等へ報告

※IP無線機や固定電話、FAX等を使用し報告

【災害対策本部連絡先】

- ① 電話：0154-31-4207
- ② FAX：0154-23-5180
- ③ メール：bo-bousai@city.kushiro.lg.jp
- ④ IP無線：ぼうさい1

避難者台帳

2000年 〇月 〇日

	公表の可否	郵便の転送	受付No.	スペースNo.	避難所名称		所在地			責任者			台帳No.		備考・注意点欄		
					氏名	フリガナ	生年月日	年齢	性別	要支援者	ペット	住所	電話番号	町内会名		入所日	退所日
例	○	○			釧路 太郎	クシロ タロウ	S55.5.5	46	男		○	黒金町7-5	090-1234-5678	大黒町内会	〇〇/〇〇	〇〇/〇〇	手話、中国語
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

取材対応報告書

20 年 月 日

1 取材概要

(1) 取材会社名 :

(2) 取材日時 :

(3) 取材場所 :

(4) 取材内容 :

(5) 掲載日 :

2 取材対応要点

令和〇年〇月〇日
〇〇〇〇〇避難所

取材対応報告書

●取材概要

取材会社名：〇〇新聞 〇〇〇氏
取材日時：令和〇年〇月〇日（〇）
取材場所：〇〇避難所 体育館
取材対応：管理班 釧路 太郎
取材内容：避難所の課題等について
報道日：週明けの新聞予定

●取材対応要点

（〇〇新聞）現在の避難者数は。（そのうち要配慮者等の人数も）
（管理班） 500 人。そのうち要配慮者等は 10 人。

（〇〇新聞）避難所を開設してから最大の避難者数は。（そのうち要配慮者等の人数も）
（管理班） 700 人。そのうち要配慮者等は 30 人。

（〇〇新聞）避難所内での環境維持について、なにか工夫していることはあるか。
（管理班） 「トイレの使い方」や「清掃当番」などのルールづくりや役割決めをして避難所の環境維持を確保している。

（〇〇新聞）避難者からの不満や意見などあるか。
（管理班） 「供給される物資のタイミング」や「情報提供が少ない」などの不満や意見はある。

（〇〇新聞）不満や意見などをどのように対処しているか。
（管理班） 避難所生活における不満や意見などを吸い上げ、本部会議内で各班と共有し、対策本部と連携したうえで対処している。

（〇〇新聞）今後の避難所生活について。
（管理班） まだまだ避難者が多く、閉鎖までの見通しは立っていない。今後も対策本部と連携し避難所運営を続けていく。

以上

備蓄資機材調達表

施設名： _____

保管場所： _____

	物品名	個数			
食糧	カロリーメイト（1箱：60食）	箱	×	60食	食
	アルファ米（1箱：50食）	箱	×	50食	食
	粉ミルク	個			個
水	500ml（1箱：24本）	箱	×	24本	本
	物品名	個数	備考		
物資	毛布		プッシュ支援物資項目		
	乳幼児・小児用おむつ		プッシュ支援物資項目		
	大人用おむつ		プッシュ支援物資項目		
	災害用トイレ袋		プッシュ支援物資項目		
	トイレトーパー		プッシュ支援物資項目		
	生理用品		プッシュ支援物資項目		
	物品名	個数	備考		
その他					







食糧・物資受払簿

NO.









避難所名		備 考
避難所開設日時	2000年 月 日 時 分	
品 名		
サイズ・規格等		
単 位	個・箱・ケース・その他（ ）	

月日	受入元	払出(避難者等)	受入数	払出数	残数	記録者	備 考
____ 月 ____ 日現在における 合 計			受入数	払出数	残 数		

ひなんじょじょうほう
避難所情報 (揭示物A)
Evacuation Shelter Information

ひなんじょめい 避難所名	まるまるかいかん 〇〇会館			せいかつじかん 生活時間
Name of Evacuation Shelter				Time Schedule
じゅうしょ 住所	くしろしまるまる まる まる 釧路市〇〇-〇-〇			きしょうじかん 起床時間
Address				Time for Waking
かいせつりゆう 開設理由	まるまるまる ため 〇〇〇の為			07 : 00
Reason for Establishment				
かいせつかいしじかん 開設開始時間	2000/00/00 00 : 00 ~			ちょうしょく 朝食
Opening Date				Breakfast
きょじゆう 居住スペース	1F	まるまるしつ 〇〇室		08 : 00
Living Space				
けいたいでんわとうじゆうでん 携帯電話等充電スペース	1F	まるまるしつ 〇〇室		ちゅうしょく 昼食
Charging Space for Devices				Lunch
ぶっしはいきゅうばしょ 物資配給場所	1F	ロビー		12 : 00
Distribution Place				
トイレ Toilet	1F・2F			ゆうしょく 夕食
Garbage Site	1F			Dinner
ばこ ゴミ箱	1F			18 : 00
Public Phone		公衆電話があれば階数を記入		しょうとうじかん 消灯時間
Pay Phone				Lights-out Time
みずのば 水飲み場		水飲み場があれば階数を記入		21 : 00
Drinking Water				

ひなんじょ
避難所でのルール (Evacuation Shelter Rules)

	だてものない きんしゆ きんえん 建物内は禁酒・禁煙となっています。(決められた場所で喫煙をお願いします。)	<p>■A3に拡大し、赤字部分を記入する。</p> <p>■避難所の図面があれば下記の数字を記載し、図面にも同じ番号を付ける ①居住スペース、②携帯電話等充電スペース、③物資配布場所、④トイレ、⑤ゴミ箱、⑥公衆電話、⑦水飲み場</p>
	だてものない か きげんきん 建物内は火気厳禁となっています。	
	た い きんし ばしょ はい 立ち入り禁止の場所には入らないでください。	
	ひなんじょない しず せいかつ ねが 避難所内は静かに生活するようお願いいたします。	
	けいたいでんわ 携帯電話はマナーモードにしてください。	
	きょうよう もの お 共用スペースに物を置かないでください。	
	ぶっしはいきゅうばしょ ちつじょ まも しょくいん しじ したが う と 物資配給場所では秩序を守って、職員の指示に従い受け取ってください。	
	きちようひん じぶん かんり 貴重品は自分で管理してください。	
	Do not leave valuables unattended.	

せいかつかんれんじょうほう ひなんじょじょうほう
生活関連情報 (ライフライン・避難所情報) (掲示物B)
 Information on Daily Life

■ **ライフライン**

2000/00/00 00:00

電 気	ていでんじょうほう 停電情報	ていでんかしよ きさい 停電箇所を記載	
	ふっきゅうじょうほう 復旧情報	ふっきゅうかしよ きさい 復旧箇所を記載	
ガ ス	きょうきゅうていし 供給停止	きょうきゅうていし ばしよ きさい 供給停止場所を記載	
	ふっきゅうじょうほう 復旧情報	ふっきゅうかしよ きさい 復旧箇所を記載	
水 道	だんすいじょうほう 断水情報	だんすいかしよ きさい 断水箇所を記載	
	きゅうすいばしよ 給水場所	きゅうすいじかん 給水時間	きゅうすいばしよ きさい 給水場所を記載
		〇〇:〇〇~ 〇〇:〇〇	

■ **避難所開設・閉鎖情報**

ひなんじょかいせつ ひなんじょかいせつ
 開設避難所: 〇〇箇所

くしろちく 釧路地区	箇所	まるまるかいかん まるまるしょうがっこう 〇〇会館・〇〇小学校
あかんちく 阿寒地区	箇所	
おんべつちく 音別地区	箇所	

ひなんじょかいせつ ひなんじょかいせつ
 閉鎖避難所: 〇〇箇所

くしろちく 釧路地区	箇所	まるまるかいかん まるまるしょうがっこう 〇〇会館・〇〇小学校
あかんちく 阿寒地区	箇所	
おんべつちく 音別地区	箇所	

■ **外国人対応災害用アプリ (Disaster applications for foreigners)**

たげんごおんせいほんやく 多言語音声翻訳アプリ「ボイストラ」			がたじょうほうはっしん プッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」		
Multilingual Speech Translation Applications 「Voice Tra」	Android	iPhone	Push-type information trasmission application 「Safety tips」	Android	iPhone

携帯電話通信障害等はこちらから

HP・LINE・Facebook・Instagram・防災メール・FMくしろから確認できます

NTT		KDDI		ソフト		バンク		HP		LINE		Face		book		Insta		gram		防災		メール		FMくしろ	76.1MHz
-----	--	------	--	-----	--	-----	--	----	--	------	--	------	--	------	--	-------	--	------	--	----	--	-----	--	-------	---------







こうつうきかんじょうほう
交通機関情報（揭示物C）
 Information on Daily Life

こうつうきかんじょうほう
交通機関情報

2000/00/00 00:00

くうこう 空 港	うんこうじょうきょう きさい 運行状況を記載
J R	うんこうじょうきょう きさい 運行状況を記載
バス	
スターライト（都市間バ ス）	うんこうじょうきょう きさい 運行状況を記載
ニュースター（都市間バ ス）	うんこうじょうきょう きさい 運行状況を記載
くうこうれんらく 空港連絡バス	うんこうじょうきょう きさい 運行状況を記載

こうつうきかんかんけいかくしゃ
交通機関関係各社（Transportation companies）

		二次元コード（QR code）		
①	くしろくうこううんこうじょうきょう 釧路空港運行状況 Kushiro Airport operation status https://kushiro-airport.co.jp/index.html	①くしろくうこううんこうじょうきょう ①空港運行状況 Kushiro Airport operation	②うんこうじょうきょう ②JR運行状況 Train operation status	③くしろバス ③釧路バス Kushiro bus company
②	うんこうじょうきょう JR運行状況 Train operation status http://mobile.jrhokkaido.co.jp/webunkou/index.asp?a=5			
③	うんこうじょうきょう バス運行状況（釧路バ ス） Bus operation status (Kushiro bus company) http://www.kushirobus.jp/index.html			
④	うんこうじょうきょう バス運行状況（阿寒バ ス） Bus operation status (Akan bus company) http://www.akanbus.co.jp/	④あかんバス ④阿寒バス Akan bus company	⑤いっぽんどう ⑤一般道 General road	⑥こうそくどうろ ⑥高速道路 Expressway
⑤	どうろじょうほう 道路情報（一般道） Road information (General road) http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm			
⑥	どうろじょうほう 道路情報（高速道路） Road information (Expressway) http://www.jartic.or.jp/			

きゅうこう きゅうえん へいかんじょうほう
休校や休園、閉館情報（揭示物D）

Information on School, Preschool, and Facility Closures

がっこう きゅうこうかんけい
■ 学校（休校関係）

2000/00/00 00:00

くしろちく 釧路地区	しょう ちゅう こう きゅうこうじょうきょう きさい 小・中・高の休校状況を記載
あかんちく 阿寒地区	しょう ちゅう こう きゅうこうじょうきょう きさい 小・中・高の休校状況を記載
おんべつちく 音別地区	しょう ちゅう きゅうこうじょうきょう きさい 小・中の休校状況を記載

ほいくえん ようちえん きゅうえんかんけい
■ 保育園・幼稚園（休園関係）

くしろちく 釧路地区	きゅうえんじょうきょう きさい 休園状況を記載
あかんちく 阿寒地区	きゅうえんじょうきょう きさい 休園状況を記載
おんべつちく 音別地区	きゅうえんじょうきょう きさい 休園状況を記載

し しせつかんけい へいかんじょうほう
■ 市の施設関係（閉館情報）

くしろちく 釧路地区	へいかんじょうほう きさい 閉館情報を記載
あかんちく 阿寒地区	へいかんじょうほう きさい 閉館情報を記載
おんべつちく 音別地区	へいかんじょうほう きさい 閉館情報を記載

HP・LINE・Facebook・Instagram・防災メール・FMくしろから確認できます

HP		LINE		Face book		Insta gram	 KUSHIROCITYBOUSAI	防災 メール		FMくしろ 76.1MHz
----	---	------	---	--------------	--	---------------	--	-----------	---	------------------

びょういん し ぎょうむきゅうしじょうほう
病院・市の業務休止情報（掲示物E）

Information Regarding Suspension of Hospital and City Services

びょういん

■ 病院

2000/00/00 00:00

くしろちく 釧路地区	びょういんじょうほう きさい 病院情報を記載
あかんちく 阿寒地区	びょういんじょうほう きさい 病院情報を記載
おんべつちく 音別地区	びょういんじょうほう きさい 病院情報を記載

し ぎょうむきゅうしつかんけい
 ■ 市の業務休止関係

くしろちく 釧路地区	しぎょうむじょうきょう きさい 市業務状況を記載
あかんちく 阿寒地区	しぎょうむじょうきょう きさい 市業務状況を記載
おんべつちく 音別地区	しぎょうむじょうきょう きさい 市業務状況を記載

■ その他

くしろちく 釧路地区	ほうこくとう きさい その他報告等を記載
あかんちく 阿寒地区	ほうこくとう きさい その他報告等を記載
おんべつちく 音別地区	ほうこくとう きさい その他報告等を記載

HP・LINE・Facebook・Instagram・防災メール・FMくしろから確認できます

HP		LINE		Face book		Insta gram	 KUSHIROCITYBOUSAI	防災 メール		FMくしろ 76.1MHz
----	---	------	---	--------------	---	---------------	--	-----------	---	------------------

しない えいぎょうちゅう てんぽじょうほう
 市内の営業中の店舗情報 (揭示物 F)
 Stores currently open in the city

えいぎょうちゅう てんぽ
 ■ 営業中の店舗

2000/00/00

00:00時点収集情報

くしろちく 釧路地区	えいぎょうちゅう てんぽ きさい 営業中の店舗を記載
あかんちく 阿寒地区	えいぎょうちゅう てんぽ きさい 営業中の店舗を記載
おんべつちく 音別地区	えいぎょうちゅう てんぽ きさい 営業中の店舗を記載

HP・LINE・Facebook・Instagram・防災メール・FMくしろから確認できます

HP		LINE		Face book		Insta gram	 KUSHIROCITYBOUSAI	防災 メール		FMくしろ
										76.1MHz

りさいしょうめい かせつじゅうたく さいがいたいさくほんぶ
 り災証明・仮設住宅・災害対策本部からのお知らせ（揭示物G）

Notices Regarding Disaster Certificates, Temporary Housing, and the Disaster Response
 Headquarters

2000/00/00 00:00

さいしょうめい はっこう
 ■ り災証明の発行

さいしょうめい はっこう かくしゅせいかつそうだん しゃかいえんごか おこな
 り災証明の発行・各種生活相談は社会援護課にて行っております。（TEL：31-4536）

おうきゅうじゅうたくおよ かせつじゅうたく
 ■ 応急住宅及び仮設住宅

おうきゅうじゅうたくおよ かせつじゅうたく そうだん じゅうたくか おこな
 応急住宅及び仮設住宅の相談は住宅課にて行っております。（TEL：31-4564）

さいがいたいさくほんぶとう じょうほう
 ■ その他災害対策本部等からの情報

けいたいでんわ じゅうでん
携帯電話の充電（掲示物H）
Charging a cell phone

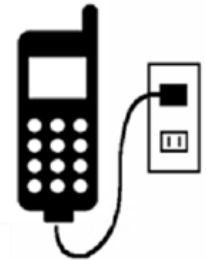
ここで携帯電話の充電ができます

やさしい日本語

ここで ^{けいたいでんわ} 携帯電話の ^{ばってりー} バッテリーを ^{じゅうでん} 充電 できます

中国語

此处手机可以充电



ポルトガル語

É possível recarregar bateria do celular neste local

タガログ語

Maaaring makapag-charge ng cellular phone dito

スペイン語

Se puede cargar el teléfono celular aquí.

韓国語

여기서 휴대폰을 충전할 수 있습니다

英語

You can charge your cellular phone here.

タイ語

ชาร์จโทรศัพท์มือถือได้ที่นี้

ベトナム語

Có thể sạc điện thoại di động tại đây

利用時間：__分以内

やさしい日本語

つかえるじかん：__ぶんまで

英語

Usage time: Within __ minutes

中国語（簡体字）

利用時間：在__分钟之内

韓国・朝鮮語

이용시간: __분 이내

りようじかん ひとり ^{だい} **1台・30**分まで】
【利用時間 一人

じゅうでんりようじかんだい
充電利用時間帯

原則 07:00 ~ 20:00

じょうきいがい じかん しやくしょぼうさいちようしゃ
上記以外の時間は市役所防災庁舎
じゅうでん
で充電できます

じゅうでん
充電のルール（掲示物 I）
Charging Guidelines

1. 充電時間は、一人あたり 1 台・30分まで

During one' s charging time, 30 minutes are afforded.

Only one device may be charged during this time.

2. 充電前に係員より、番号札を受け取ること

Receive a numbered ticket before charging

3. 充電中は盗難防止のため、所有者は近くに待機すること

To prevent theft during charging, the owner should wait nearby

4. 充電の対象機器は、原則、防災情報の入手を目的とした携帯電話等

(ipad、ノート PC 等) の充電とすること

In principle, the target devices for charging are mobile phones

(iPads, laptops, and so on) being used to obtain information related to the disaster.

- 充電中の携帯電話は、機内モードに設定、又は電源を切ること

When the mobile phone is charged, set it in airplane mode or turn off the power.

6. 充電中の携帯電話は、通話・メール・ゲーム等を行わないこと

Refrain from using mobile phones for email, messaging, games, talking, or other nonessential activities.

7. 再度充電を希望される方は、再び番号札を受け取り充電すること

If you want to charge a device again, please receive another numbered ticket.

避難所で心がけてほしいこと（掲示物J）
 Things to Keep in Mind at Evacuation Centers

このような症状があるときは、すぐに職員へ声をかけてください

熱がある



風邪の症状がある



せきやたん のどの痛み
 息苦しさがある

頭がいたい



下痢



首がかたい感じ
 や痛みも含む

目の赤みやかゆみ



肌にぶつぶつ・ただれができた

匂い・味が感じにくい



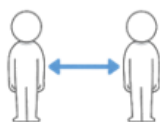
その他、体調について気になる、
 心配なことがあるときなど

避難生活で気をつけること

マスクは必ず着用しましょう
 【せきエチケット】



人との距離は2m
 (最低1m)あけましょう



30分に1回は換気を行いま
 しょう



毎日、体温をはかり
 体調チェックを行いましょ



十分に水分を取りましょ



手洗いは石鹸で30秒
 以上洗いましょ



こまめな手洗い・アルコール消毒を心がけましょ

・外出後 ・食事時 ・トイレ後 ・ゴミ廃棄時 ・マスクや手袋を脱いだあと



手をふれる部分の消毒を
 しましょ



・ドアノブ ・手すり ・蛇口など

スリッパや上履きを
 はきましょ



トイレのふたを閉めて汚物を
 流しましょ



感染防止のため、施設管理者が決めた
 ルールや職員の指示に従いましょ

過密にならないように、移動をお願
 いすることがあります

車中泊の生活について

○毎日、体調チェックをしましょう

体調に変化や不安があるときは、すぐに職員に声をかけてください

※胸の痛みや片側の足の痛み・赤み・むくみのある方は早めに相談してください

○避難所内の施設やトイレなどの使用時は、

毎回施設内に入る前に受付で検温をしてください

○マナーを守りましょう

停車の仕方や騒音トラブルや場所取りなどをしないようにしましょう



車中泊で気を付けること

①室内のフラット化

- ・傾斜地には停めないようにしましょう
- ・寝る場所が水平になるようにしましょう
- ・足をのばして就寝できるようにしましょう



②暑さ・寒さ対策

- ・原則として寝るときはエンジンを切ります
(一酸化炭素中毒予防のため)
- ・熱中症予防・防寒のための対策をしましょう
(ウインドウネットや寝袋、温度調節のできる服など)



③防犯対策

- ・鍵をかける他、ウインドウにマットを張るなどしましょう
- ・人気のない場所に停めないようにしましょう



エコノミークラス症候群を予防しましょう

血行不良のため、足にできた血のかたまり(血栓)が、肺や脳の血管をつまらせて肺塞栓や脳卒中、心臓発作などを誘発する恐れがあります。

この症状をエコノミークラス症候群と呼びます。

①定期的に体を動かしましょう

かかとの上げ下ろしや
ふくらはぎを軽くもんだり
足指グーパー など



②十分に水分を取りましょう

アルコール、コーヒーなどは
避けましょう



③ゆとりのある服を着ましょう



感染症対策へのご協力をおねがいします

！ 手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。
外出先からの帰宅時や**調理の前後**、**食事前**などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのぼすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。

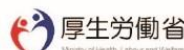


5 親指と手のひらをねじり洗いします。



6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。



厚労省 検索



感染症対策へのご協力をおねがいします

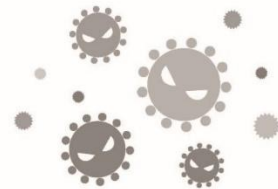
咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・**マスク**を着用します。
- ・ティッシュなどで**鼻と口を覆います**。
- ・とっさの時は**袖や上着の内側で覆います**。
- ・周囲の人から**なるべく離れます**。



3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う



何もせずに咳やくしゃみをする 咳やくしゃみを手でおさえる

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う 2 ゴムひもを耳にかける 3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索



しょうどくえき つく かた つか かた
消毒液の作り方や使い方（掲示物L）
 How to Make and Use Disinfectant

★★身のまわりのものの消毒(職場編)★★

2020.2.25「家庭・職場における消毒(例)改訂版」感染症情報センター資料参考 額路市健康推進課作成

I 消毒液をつくる(0.1%) ※特によくふれるところ、さわるもの用です

- ① 500mlのペットボトルに、水(500ml)を入れる
- ② ペットボトルのキャップ 2 杯分(10ml)の塩素系家庭用漂白剤(商品名例 :キッチンハイター、キッチンブリーチなど)を、①に入れる。

※家庭用漂白剤 1 に対して、水道水49 =0.1%の濃度の消毒液になります

ウイルスは身のまわりのものに付着し、それを触った手を介して感染します(いわゆる接触感染)。ウイルスや菌を破壊する塩素系の消毒薬を使い、感染を予防しましょう。



II 使い方 ※最低1日2回以上は行いましょう。

★特に手をふれる部分(写真の例は主に職場)を、消毒液を浸した布などで、しっかり拭きます。

★消毒液で拭いたところは、乾いた布で「から拭き」します。



このほか、みんなで使う事務用品(穴あけパンチなど)も消毒しましょう

III 気をつけること

- 消毒液は保存せず、使いきってください。
- 小さなお子様の近くで使う場合は、誤飲しないよう十分気をつけましょう。

水がない場合には、 手指消毒用アルコール製剤で手を清潔にしよう！

手洗い・アルコール消毒するタイミング

1. 食事前
2. 未調理の食材に触れたあと。特に、生肉・鶏肉・魚
※食品を取り扱う者は、取扱い前に石鹼と水で手を洗う。また、トイレや休憩から戻ったときにも手を洗う。食品取扱者は、擦式消毒用アルコール製剤を石鹼と水による手洗いの代用とはしない。
3. トイレに行った後
4. オムツを替えた後や、トイレ後のこどものおしりを拭いた後
5. 病人の世話の前後
6. 創傷の手当ての前後
7. 鼻をかんだ後、咳やくしゃみをした後
8. 動物や動物ごみ（糞や抜け毛など）を取り扱った後
9. ごみを取り扱った後

CDCの「災害避難所における感染制御ガイダンス」
避難所における感染対策マニュアル 2011年3月24日版より



ごみの^す捨て方^{かた}（掲示物M）
How to Dispose of Trash

ごみの捨て方

「ごみに直接触れない」
「ごみ袋はしっかりしばって封をする」
「ごみを捨てた後は手を洗う」

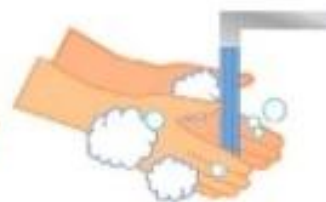
感染症の防止のために、ごみはビニール袋に入れ、口を閉じてから指定のごみ箱へ捨ててください。使用済のマスクや、鼻水等が付着したティッシュ等のごみを捨てる際は、「ごみに直接触れない」 「ごみ袋はしっかりしばって封をする」 「ごみを捨てた後は手を洗う」ことを心がけましょう。

ごみの捨て方

①ごみ箱にごみ袋をかぶせます。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしばって封をしましょう。

②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりしばります。

③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

環境省ホームページより

ソーシャルディスタンス (掲示物N)
Social distancing

5



せいぼうりょくひがいはうし
性暴力被害防止（掲示物〇）
 Prevention of Sexual Violence

災害時における性暴力（DV以外）の事例シート（阪神淡路大震災・東日本大震災）より

避難所に更衣する場所がないので
 更衣室をダンボールで作ったところ上から
 のぞかれた。その更衣室を使うときは
 見張りを立てるようにした（13～16歳女子）

避難所で成人男性からキスしてと言われた。
 トイレまでついてくる。着替えをのぞかれる。
 母親を含めて誰にも知られたくない。
 加害者が避難所にいられなくてほしい。（6～12歳女子）

男子が同じ避難所にいる男性に
 わいせつな行為をされた。
 ほかの男子数名も被害に遭った。
 家族が、避難所の宿直だった役場職員
 に相談し（中略）、加害者には避難所
 から出てもらうことにきまったが、その前に
 加害者は避難所を出た。
 （6～12歳男子）

避難所で夜になると
 男の人が毛布に入ってくる。
 周りの女性も
 「若いからしかたないね」
 と見て見ぬふりをして助けてくれない
 （20代女性）

授乳しているのを男性に
 じっと見られる。
 警察に連絡したら
 巡回の回数が増やされた。
 その後、授乳スペースが設けられた。
 （30代女性）

**避難所・避難先では
 女性や子どもを狙った性被害・性暴力、DV
 などが発生するリスクが高まります**

東日本大震災女性ネットワーク調査チーム 2015『東日本大震災「災害・復興における女性と子どもへの暴力」に関する調査報告書より

自分を大切にしてください

周囲の目と支えがたよりです

単独行動はしない
 ようにしましょう！

見ないふり・知らないふりをせず
 助け合いましょう

性的な嫌がらせやいたずらなど
 尊厳を傷つける行為も犯罪です

ストレスをためず
 不安な気持ちも声
 に出しましょう

被害をうけたら相談を！

相 談 機 関

※相談は無料です。秘密は守られます※通話料は有料となる場合があります
 ※受付時間は状況により変化する場合があります。ご了承ください

SACRACH（さくらこ）（性暴力被害者支援センター北海道） ☎ # 8891 24時間

北海道警察本部性犯罪被害相談電話ハートさん ☎ # 8103 または 0120-756-310 24時間

北海道立女性相談支援センター ☎ 011-666-9955 または # 8778

DV 相談^{プラス} +（内閣府） ☎ 0120-279-889 24時間

このチラシに関するお問い合わせ：

釧路市防災危機管理課 0154-31-4207

ポスター作成元「熊本市男女共同参画センターはあもにい」

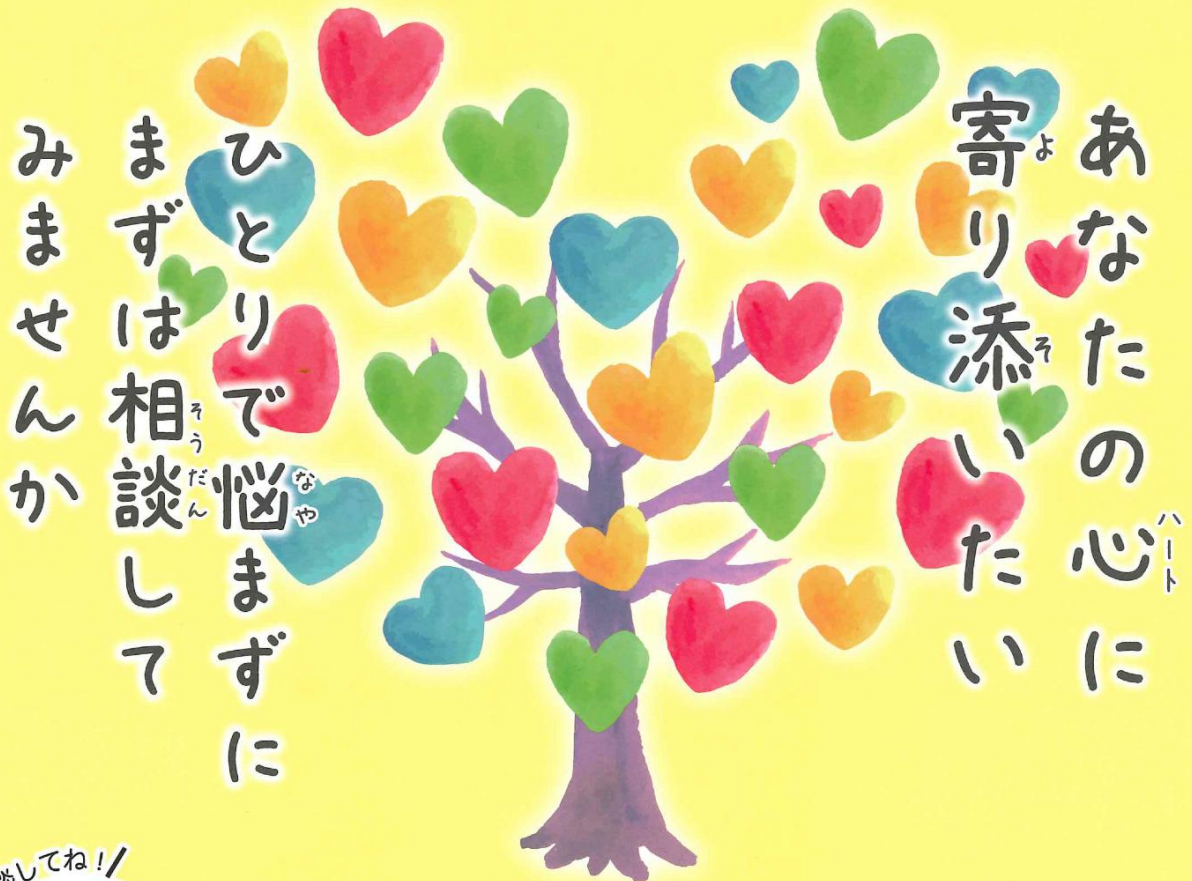
せいはんざいひがいそうだんでんわ
性犯罪被害相談電話（揭示物P）

Hotline for Victims of Sexual Crimes

せいはんざい ひがい そうだん でんわ
性犯罪被害相談電話

シャープ ハートさん
#8103

（発信場所を管轄する都道府県警察の性犯罪被害相談電話につながります。）



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギゅっちゃん」

- 性別・年齢にかかわらず相談できます。匿名での相談も可能です。 ●秘密は守ります。
- 緊急を要する場合は、110番通報をお願いします。 ●土日・祝日及び執務時間外は、当直で対応します。
- IP電話から「#8103」に発信すると、通話料が発生する場合やつながらない場合がありますので、各都道府県警察の性犯罪被害相談電話窓口へ直接おかけください。



警察庁
National Police Agency

各都道府県警察の
性犯罪被害相談電話
窓口はこちら →



性犯罪・性暴力で悩んでいる方へ【全国共通番号】
内閣府 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

はやくワンストップ
#8891

性暴力に関する SNS 相談
内閣府 Cure time（キュアタイム）



さいがいじ つかかた
災害時のトイレの使い方 (掲示物Q)
 How to use a toilet during a disaster

災害時のトイレの使い方

STEP
1

便座を上げ、ポリ袋を
セットします



STEP
2

携帯トイレ袋を
便座の上から
セットします



STEP
3

使用後に凝固剤を
上から振りかけます
※凝固剤タイプの場合



STEP
4

携帯トイレ袋の
空気を抜き、中身が
漏れないようにしつかり
と縛り、燃えるゴミと
して出します。
(避難場所等では指定
場所へ)



たちいりきんし
立入禁止 (掲示物R)
Do Not Enter

